



2011 世界化学年 記念イベント in 新潟

2011年9月11日(日) 会場：朱鷺メッセ

主催：社団法人 電気化学会, 国際電気化学会日本実行委員会 <http://iyc2011.electrochem.jp/>

展示 「キュリー夫人のすべて」 会場：マリンホール(4階)

会場にはポーランド大使館からのご厚意により『キュリー夫人のすべて』がパネル展示されています。

「キュリー夫人の理科教室」 Lessons of Marie Curie -Science Show Program-

10:00 ~ 11:45 会場：マリンホール(4階)

100年を経て、新生した「キュリー夫人の理科教室」。科学の「楽しさ」と「ココロ」。そして「感動」が！

～ プログラム ～

ご挨拶 電気化学会会長 松永 是

I部 紙芝居と実演「真空と空気」吉祥 瑞枝

II部 楽しい理科教室

「空気の色を感じてみよう！」小池 あゆみ

「アルキメデスの原理：ウルトラマンミニは水に浮くかな？」佐藤 生男

「電気をつくろう！」駒場 慎一

司会 鈴木 憲子・映像担当 福井 秀策



「マリー・キュリー国際電池コンテスト」 Marie Curie International Contest of Battery

14:00 ~ 16:00 会場：マリンホール(4階)

キュリー夫人は科学の神髄を子供達に伝えるために「理科教室」をひらきました。その中で電池に関する実験をしたことはわかっていますが、どのような実験をしたか詳しい記録は残っていません。そこで、世界化学年を記念して、「もしも、キュリー夫人が2011年に生きていたら、子供達とどんな電池の実験をさせたでしょうか？」というテーマでコンテストを開催することにしました。コンテストに参加するのは新潟で開催される国際電気化学会(International Society of Electrochemistry)に参加する第一線の研究者や大学院生です。すでに書類選考で選ばれた5人の候補者が、コンテストでアイデアを競います。さあ、どんなアイデアが飛び出すか、見に来てみませんか？

～ プログラム ～

1. 開会の挨拶 国際電気化学会日本実行委員会 委員長 逢坂 哲彌

2. 5人の候補者のプレゼンテーション

3. 紙芝居「キュリー夫人ってどんな人？」とDAISY Bookはじめての科学「風ふう、ふう」

4. 結果発表・表彰式

・会場では世界一の技術を誇る日本の電池メーカーによる展示が予定されています。

・コンテストは英語ですが、むずかしい言葉は使わないルールになっています。



(キリトリ線)

★世界化学年 IYC テーマ「Chemistry-our life, our future」邦訳コンテスト募集★

一般の人、とくに将来を担う若者、子供にもアピールする「Chemistry-our life, our future」のベスト邦訳コンテストを催します！優秀作5件の作者に表彰状と副賞(「キュリー夫人の理科教室」(丸善))を差し上げます。優秀作は電気化学会の主催・共催する関連イベントに活用させていただきます。

審査委員長：岸 富也 委員：伊藤 靖彦、増子 昇、末永 智一、山添 昇(五十音順)

応募方法：9月11日9:30までに総合受付(2階)コンテスト回収箱に御投函ください。

表彰式：9月11日11:45~12:00 国際会議室 J会場(4階)

邦訳			
(ふりがな) お名前		ご所属	
メールアドレス		携帯電話	

